

# 所長就任にあたつて



一般社団法人 北海道地域農業研究所

副理事長・所長 坂下明彦

急逝された飯沢理一郎前所長の後任として、急速所長を引き受けました。飯沢前所長の意思を引き継ぎ、北海道農業・農村の発展に寄与できればと考えております。

地域農業研究所が設立されたのは一九九〇年の年末のことであり、ちょうど私が助教授になった二六歳、まだバリバリの時です。最初の一〇年間は市町村や農協から地域農業振興計画策定の依頼が目白押しでした。年間一五〇日も出張した年があつたぐらいで、設立初期ならではの馬力のかかつていた時代だつたと思います。

一一一〇年については、私も歳をとつて先頭を切つて走るのも難しくなり、事務所も当初は福住に移っていたこともあります。最初の一〇年間からみると地域農研への貢献度は減少気味でした。調査研究の中身もかつては基礎的なもののが多かったのですが、短期的かつ具体的な提言が求められているようです。

その後の一〇年は事務所もホクレンホームセンターから北農健保会館裏の厚生病院の人間ドック跡に移った頃からだと思います。北海道全体を見渡した調査研究が中心となり、全道の農

私もそろそろ六〇歳も半ばを迎えます。最後のご奉公で、研究所の充実を図り、北海道の農業・農村の前進面を全国やアジアに発信することに努めたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

新しい役員体制

令和元年五月二十九日の当研究所通常総会及び理事会にて、任期満了により役員が改選され、左記のとおり就任いたしました。